

お金を還付します。ATMまで行ってください。

交通事故を起こした…

あなただけに、ロト6の
当選番号を教えます！

誰にも言わないで。

ちよつと待って！
それって
じゃないですか？
詐欺

旦那のいる女性を妊娠させて
しまったので示談金が必要。

会社の金を使い込んでしまった…

融資をするので、保証金を入金して下さい。

年々巧妙になっている、様々な詐欺の手口。

代名詞ともいえる「オレオレ詐欺」は、

「オレ」ではなく実名を名乗り、複数名で寸劇を繰り広げる劇場型など
悪質なものと変わりつつあります。

後を絶たない被害を未然に防ぐためにはどのような備えが必要なのか、

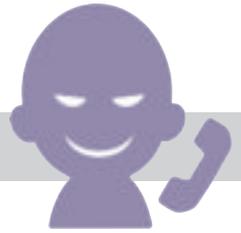
西警察署の池田警部補にお話を伺いました。

I

現状と実態

次はアナタかもしれない！

後を絶たない詐欺被害



既に

被害総額 **2億9,300万円!**

北海道内における詐欺の被害総額は、平成26年1月から4月までで2億9,300万円、札幌市だけでも2億700万円にのぼります。この金額は、毎年上下するため一定ではありませんが被害が減っている事はなく、被害者が警察へ報告していない場合もあるため、実際の金額はもう少し多めです。特に、株や金融商品、ギャンブルの儲け話を持ちかける利殖詐欺は、一度の被害額が高額となる傾向があります。

警戒心が薄れてしまう!? 予兆電話

最近増えている“予兆電話”とは、事前に「携帯を変えた」「これは会社の電話番号だから教えておく」というような内容の電話をしておくことで騙しの電話に疑問を抱かせないようにしておき、翌日以降に改めて電話を掛けて詐欺に持ち込むといったもの。電話だけではなく、パンフレット等を事前に郵送しておくといったケースも増えています。

「振り込め詐欺」を知っているのにー

騙されてしまった人は皆、「自分は絶対に大丈夫だと思っていた」と口を揃えます。被害者のほとんどが「振り込め詐欺」について知っていたのにも関わらず、なぜ騙されてしまうのか？それは、突然の知らせでパニック状態に陥り冷静な判断が出来なくなってしまうこと、そして“どうにかしてあげたい”という気持ちにつけ込んでくる巧みな話術にあります。

必ずしも高齢者だけではない

振り込め詐欺の被害者には高齢者の方ももちろん多いのですが、ターゲットは成人した息子を持つ40代以降の女性。また、男性の被害も少なくありません。最近では、学生時代の同窓会名簿などで個人情報既に流出している事も多く、以前のように「オレオレ」と言ってこちらから名前を聞き出すことなく、犯人から実名を名乗るケースも多くなっており、その手口は益々巧妙で悪質になっています。

あなたを狙う！ 詐欺の種類

融資保証金詐欺

高額融資をだしに、保証金や手数料名目でお金をだまし取る。安易な融資申し込みは絶対にしないで！

オレオレ詐欺

家族や警察官などに成りすまし、トラブル解決の費用を要求。公的機関等を名乗る場合は、必ず所属と名前の確認を！

還付金等詐欺

還付金や給付金の支給を装いATMの操作をせかす。ATMでの還付手続きや契約変更の手続きは有り得ません！

架空請求詐欺

架空のサイト利用料や借金などをでっちあげて請求。身に覚えのない請求は無視！

II

西警察に聞く

「私は絶対に大丈夫」

その油断が一番危険です



詐欺には様々な種類がありその手口は年々巧妙になつていますが、やはり、一番多く報告されているのは「オレオレ詐欺」です。被害に遭われた方のほとんどが、その実態について何らかの知識があつたのにも関わらず、突然の電話でパニック状態に陥り、相手のペー

スにのまれて騙されてしまいます。これまで何人も被害者を見てきましたが、共通しているのは「まさか自分が騙されるとは思っていなかった」「私は絶対に大丈夫だと思っていた」という油断があつたということです。実際に皆さんもニュースで被害を知つた際に「どうして気が付かないのだろうか？私だったら」と感じたことがあるのではないのでしょうか？決して他人事だと考えずに、「騙されるかもしれない」という気持ちを持つて下さい。そうすることで、「ひよつとしたら」と思いとどまる事が出来るのです。

被害に遭われた方のなかには、「バレたら家族に怒られる」「詐欺にあつてしまつて恥ずかしい」というような気持ちから、誰にも打ち明けられずに一人で抱え込んでしまう方も少なくありませんが、そのような方は二度三度と被害に遭つてしまひやすいため、必ず信頼出来る方に相談するようにして下さい。以前に比べると、テレビ等で詐欺の実態を取り上げられる機会が少なくなつたように感じますが、このような詐欺がなくなることは絶対にありませんし、被害が減つていく訳でもありません。



▲「1人で悩まずにいつでも相談して欲しい」と池田警部補。

疑問・不安を感じたり、詐欺だと思ったら
☎#9110 警察総合相談窓口
☎0570-064-370 消費者ホットライン

最近増えている株や金利商品、ギャンブル関係の「嘘の儲け話」を持ちかける特殊詐欺も、冷静になつて考えれば、わざわざ他人にそんなうまい話を持ちかけるでしょうか？まして、あなたが誘われる理由がないはず。このような場合は被害額も高額になるうえ、損をしても冷静になれず費用を取り戻そうとして更に被害に遭つことさえ考えられます。電話の向こう側の犯人は巧みな話術でいくらでもうまい話を繰り広げますが、話を聞かなければ決して騙されることはありません。予防策としては、電話に出ない事が一番ですが、たとえ出てしまつても「あやしいな」と感じた際は聞いた話を鵜呑みにせず、一度電話を切つて確認することです。合言葉を決めておくのも有効。犯人は、毎日何百件と電話を掛けるので、わざわざ面倒くさそうな相手に固執しません。不安なことがありましたら、遠慮せずに警察にもご相談ください。自分の財産は自分で守るしかありません。

手口が巧妙になつても

“言い訳の仕方”は変わっていない!

電話番号が違うことに対して

「番号が変わつた」「携帯電話をなくした・壊した・新しくした」「これは会社の携帯電話番号だから」

声が違うことを指摘すると...

「風邪をひいている」「喉の調子がおかしい」「インフルエンザにかり声が変わっている」



III

予防と対策

留守番電話と合言葉！

毅然とした態度で立ち向うことが大切



まずは本人へ確認を！相手のペースにのまれないで

犯人から身内の緊急事態を告げられると、気が動転して慌ててしまい、言われるがまま行動してしまうことが騙されてしまう大きな要因です。本当に本人の声か、話のつじつまが合っているか、落ち着いて話を聞き、一度電話を切って必ず本人へ確認・警察等へ相談することが大切です。

留守番電話の設定を！

被害に遭わないためには、電話に出ないことが最も効果的。犯人は、録音されると証拠が残る「留守番電話」を嫌うので、在宅時も留守電設定に切り替えておきましょう。また、かけてきた相手の電話番号が表示されるナンバーディスプレイ機能があれば活用し、常時留守電モードに設定を！相手が留守電に話し出してから相手を見極めて電話に出る事が出来ますし、本当に用事がある人は必ずメッセージを残してくれます。

日頃から家族と連絡を取り合い合言葉を決めておく

家族と離れて暮らしている場合、連絡のやり取りが年に数回だと声質の違いに気が付きにくくなってしまいます。突然の電話で「身内の一大事」を知らされるとパニック状態に陥り客観的な判断が鈍りがちになるうえ、“どうにかしてあげたい”という心理にも犯人は巧みにつけ込んできますが、「合言葉は？」の一言を発することで警戒されていると感じ、諦める可能性が高くなります。

JAさっぽろでは、お客様へお声掛けをさせていただいております

JAさっぽろでは、窓口の職員を対象に振り込み詐欺に関する研修会を実施しており、定期貯金の解約や多額の出金、振り込み、ATMを使った多額の出金が数日続くなどの場合やお客様の様子がいつもと違うと感じた際に、職員が資金用途等を確認させていただくことがあります。

振り込み詐欺の場合、その多くは他人には言えないような問題を解決しようとする親心につけ込むケースが多々見られるため、お客様が早急にお金を振り込もうと焦ってられる場合が考えられます。皆さんの大切な財産を守るため、私たちも責任を持ってお手伝いさせて頂いておりますので、少しでも怪しいと感じた際は一旦冷静になって頂き、いつでも窓口へご相談下さい。





6月2日(月)
とれたてっこ南生産者直売所
6月16日(月)
しのろとれたてっこ生産者直売所

さっぽろの恵みを味わって— 安心・安全な農畜産物、各地で勢揃い!

南地区の生産者による直売所「とれたてっこ南」、篠路地区の生産者有志による直売所「しのろとれたてっこ」が今年もそれぞれの営業を開始し、店内は多くの来店客で賑わいました。5月下旬は好天続きだったこともあり、例年に比べて多品目の商品が並んだ「とれたてっこ南」、また「しのろとれたてっこ」は今年度より篠路支店敷地内へ場所を移転し営業を開始しており、両店舗ともカゴをいっぱいにして買い物を楽しむ来店客が多く見られました。



●とれたてっこ南生産者直売所

6月2日(月)～11月8日(土)
月曜日～土曜日(定休日:日・祝) 午前10時～午後3時
TEL: 592-6141 (直通)
所在地: 南区石山2条9丁目7番88号
(JAさっぽろ南経済センター隣接)

●しのろとれたてっこ生産者直売所

6月16日(月)～11月上旬
月曜日～土曜日(定休日:日・祝) 午前10時～午後4時
TEL: 771-2130 (直通)
所在地: 北区篠路3条10丁目1番2号
(JAさっぽろ篠路支店敷地内)



ホクレンショップ「もぎたて市」も大好評!

ホクレンショップ「もぎたて市」が、中ノ沢(南区)・Food Farm 平岡公園通り店(清田店)の2店舗でオープンしました。

もぎたて市は、店舗内に生産者直売コーナーを設け、生産者が販売当日に収穫した(一部品目を除く)「もぎたて野菜」を販売しています。今年も、こだわりの感じられる四季折々の野菜が並べられますので、ぜひご利用ください。なお、同市は11月上旬頃まで毎日開催する予定です。

●中ノ沢店

(6月6日(金)～)
(南区中ノ沢2丁目2番地)
営業時間: 午前10時～午後9時45分

●Food Farm 平岡公園通り店

(6月13日(金)～)
(清田区里塚緑ヶ丘5丁目1番10号)
営業時間: 午前10時～午後9時45分
※ 営業時間が変更になる場合があります。



田植えシーズン到来！ 南地区・新琴似地区で組合員が指導

6月3日(火)

円山小学校5年生

南区藤野にある大高喜代一さんの田んぼを訪れたのは、円山小学校の5年生132名。今年で11年目を迎えたこの取り組みは、「食」と「農」の大切さを理解してもらおうと継続して行なっているもので、真夏日となったこの日は躊躇せずに田んぼに入りあちこちから「苗くださーい！」と呼びかける子ども達の姿が印象的でした。



6月9日(月)

新光小学校5年生

北区新琴似地区の新光小学校では、例年5年生の児童が敷地内の田んぼで田植え体験を行っており、今年も新琴似地区組合員の宮本二三男さんが指導にあたりました。この田植え体験は今年で12年目を迎え、宮本さんが携わるのは5回目。約120名の児童たちは、自分たちで代掻きした田んぼに「ほしのゆめ」の苗を恐る恐る植えつけ、初めての田植え体験を楽しんでいる様子でした。



6月16日(月)

北海道神宮例祭(札幌まつり)

神輿渡御(みこしりく) 御輿(みこ) 丁奉仕(ちやうほうじ)

鮮やかな装束に身を包み 組合員と職員18名が神輿の先頭を担ぐ

北海道神宮祭の最終日に行なわれた「神輿渡御」に、今年も琴似地区・中央地区の組合員とJAさっぽろ職員が参加し、4基ある神輿の1基目を担ぎ、15kmの道程を一日かけて練り歩きました。朝から曇り空で、時折、雨もぱらつく天候でしたが、沿道では多くの市民が静かに手を合わせたり写真に収めたりしながら神輿の行列を見守りました。



5月19日(月)
女性部新琴似支部

ごめ油のヒミツ知っちゃった

女性部新琴似支部(菅原利恵支部長)では、定例行事である支部親睦会を開催。今回は19名が参加し、築野(つ)食品工業株式会社東京営業所の吉田所長代理を講師に迎えて「ごめ油」の活用方法や油の歴史を学びました。植物油といえば菜種油や大豆などが主流ですが、ごめ油は貴重な植物油原料の米ぬかと胚芽から作られています。油独特の匂いが少なく、高温での調理に強いため揚げ物もカラッと揚がり、おまけに天然の栄養成分もたっぷりなど、知られざる「ごめ油」のヒミツに皆さん興味津々。ごめ油を使ったラー油のレシピも教わり、「早速試してみたいわね」と口々に話していました。

※「ごめ油」はAコープ商品で、ホクレンの共同購入「ジョイライフ」で購入することができます。



5月20日(火)~22日(木)
女性部厚別支部

東京スカイツリーと世界文化遺産！富士巡る旅

女性部厚別支部(植松スミ子支部長)では、部員16名参加のもと関東方面へ親睦旅行を実施致しました。東京スカイツリーでは改めてその大きさに圧倒され、展望デッキ最上部の展望回廊まで上がると、眼下に広がる絶景に感動！世界文化遺産の富士では忍野八海を見学、雨天により一部行程を変更し、車窓から見えた富士山は私たちの訪れを恥ずかしがっているかのように山頂付近を雲で隠していましたが、五合目まで上ると一瞬山頂が顔を出してくれました。帰りのバスでは、綾小路きみまろのDVDが流れ車内は爆笑に包まれるなか、たくさんのお土産を手に無事帰路につきました。(吉村特派員)



5月3日(土)
しろいし友の会釣り部会

悪条件で大苦戦！

参加者17名が、2艘の船で節婦沖、大物マガレイを狙った今大会！天候に恵まれ、夜中の出発でゴールデンウィークの渋滞も関係なく順調に目的地へ到着したのですが、気温が低く台風崩れの温帯低気圧による海の底荒れで、悪条件のなかでのスタートとなりました。案の定、ベテラン釣り師揃いの会員さんでもなかなかアタリが無く大変苦戦した大会となりましたが、楽しく終了致しました。(内山特派員)



大会結果
(敬称略)

優勝	浅沼 英樹	第三位	田畑 誠一
準優勝	土本 伊佐雄	第四位	村西 正
		第五位	早瀬 未二



5月20日(火)
青色申告会

全ての議事を満場一致で可決 研修会で帳簿記帳の仕方と青色申告の特典を学ぶ

本店3階大会議室において、会員・事務局含め41名が出席し、青色申告会（桜井信一会長）の第12回通常総会が開催され、金子幸夫支部長（新琴似支部）の議長進行のもと全ての議事について満場一致で可決承認されました。

総会終了後には、札幌中税務署の特別記帳指導官による「白色申告者の記帳・帳簿保存制度の対象者拡大と帳簿の記帳の仕方について」の研修会を実施。平成26年1月から農業（事業）所得・不動産所得を生ずる全ての方が帳簿作成・保存の対象者となったことから、参加者は熱心に耳を傾けておりました。（渡辺特派員）



5月28日(水)
資産管理部会

52名が出席し、通常総会を開催 新部会長に長内慶一郎氏



部会員をはじめ役職員他合わせ52名が出席し、第16回通常総会が本店3階大会議室で開催されました。議長は古屋昭男支部長（平岸支部）が務め、平成25年度事業報告、収支決算平成26年度事業計画、収支予算、任期満了に伴う新役員選出の議案を満場一致で可決承認され、新部会長には北札幌支部の長内慶一郎氏が就任されました。

総会終了後は、(株)スーパーフレーム北海道の上村定司氏を講師に招き、建築業界の動向や建物工法について研修会を行ない盛会に終了致しました。（小野事務局）



5月30日(金)
職員OB会

懐かしい顔ぶれに盛り上がり賑やかな宴席に

札幌市農協職員OB会（山本 要会長）の定期総会並びに親睦観桜会が、札幌全日空ホテルにて開催され、役職員を含む38名が参加し、再会を懐かしみました。佐藤康美副会長の開会宣言で始まった総会は、山本会長の議事進行により上程された全議案を満場一致で可決。終了後の観桜会は賑やかな雰囲気の中でお開きとなり、またの再会を楽しみに散会しました。（川合特派員）



組合員と深く、地域と強く繋がってほしいからー。

「1統括支店1協同活動」はじまりました

今年度より、JAさつぽろでは「より多くの方にもっとJAさつぽろを知っていただく」と、地域と密着して行なうJAのファンづくり活動「1統括支店1協同活動」を開始しました。

この活動では、支店を拠点とした地域密着活動を展開することで、JAファンを増やし、これまでJAを知らなかった方や、組合員、地域との絆づくりやつながりの強化を目指しています。

先陣を切った琴似地区をはじめ、清田・南地区では地域の子どもたちと共に農業体験を行いました。各統括支店では地区の組合員と支店職員が力を合わせながら、今後様々な活動を行なっていく予定で、その様子は誌面にてお伝えしていきます。



琴似地区

5月14日(水)
種いも植え付け体験

近隣のあづま幼稚園年長園児約100名を招き、西区発寒の横田光雄さんの圃場をお借りして種いもの植え付け体験を行なった琴似統括支店。9月には収穫体験も予定しています。



よろしくおねがいしま〜す



▲組合員の指導のもと、小さなバケツを手に、1つ1つ真剣な眼差しで種いもを植え付けていく園児たち。圃場の準備は、組合員と職員で行ないました。



琴似支店 吉田統括支店長より

子供のときの体験は、一生の宝物です。この体験を機会に農業を身近に感じ、興味を持ってもらえればと思います。
(前列中央)



清田地区

6月3日(火)
田植え体験

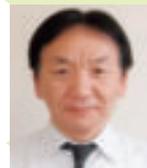
清田統括支店では、清田小学校の敷地内にある水田「ゆめたんぼ あしりべつ」にて、清田ライオンズクラブ（工藤慶和会長）が中心となって田植え作業を行ないました。



▲年間を通して、田植え・稲刈り・餅つきを5年生の児童が学習。「ゆめたんぼ」はライオンズクラブより寄贈されたもので、JAさっぽろとしての協力は今年が初めてですが、この活動は今年で10回目を迎えます。

清田支店 越智統括支店長より

私たち清田統括支店では、多くの子供たちに農業の楽しさを知って頂き地域の皆様により一層JAを良く知って頂く為に、清田小学校の「ゆめたんぼ」活動に参加させて頂きました。田植え作業での子供たちの生き生きとした笑顔がとても印象的でした。これからも清田統括支店では「ゆめたんぼ」を応援していきます。



南地区

6月8日(日)
田植え体験

南区小金湯の土田栄子さんにお借りした田んぼを「こがねの里」と命名し、一般公募により集まった南区在住の小学生親子9組と田植え体験を行なった南統括支店。地場産農畜産物の魅力を全4回の行程を組み、伝えていきます。

南支店 渡部統括支店長より



次世代を担う子ども達に、日本人の主食である「米」の生産を田植えから稲刈りまでの体験を通じて学習してもらうことで「農家の人たちをより身近に感じてもらえたら」「農業にもっと関心を持ってもらえたら」、そんな願いと想いで地区組合員と共に協同活動に取り組んでおります。



▲入村式では、「秋の大収穫を夢見て、一生懸命植えてください」と脇屋理事。田んぼへ移動後は、南区でお米を生産する南里理事の指導のもと、45分ほどかけて4aの田んぼに苗を植えました。



▲初めての田植え体験に、子供よりも大人たちが夢中に！次回は、稲の生育状況確認を兼ねた地場産品を味わう夏の試食会が7月下旬頃に予定されています。

虹のひろば

JAさっぽろの様々な部会活動の様子をご紹介します

JAさっぽろ女性大学

「Lカレッジ」



第2回講座

整理収納セミナー

講師：伊藤実枝子先生

Lカレッジ第2回講座では、伊藤実枝子さんを講師にお招きし、整理収納セミナーを実施。“居心地の良い住まいの作り方”を学びました！



伊藤実枝子さん

“女性による女性のための建築士事務所”(株)コンフィの代表取締役。2級建築士・カラーコーディネーター・整理収納アドバイザーとしてセミナー講師としても活躍。小樽市生まれ。



▲今回から、Lカレッジ運営委員として6名の女性職員も加わりました。今後も一緒に受講し、第2期Lカレッジの開講を目指します！



常に綺麗な部屋を維持させるコツは“とりあえず”を封印すること！お互いの悩みをグループごとに発表し合い、解決策を見つけていきました。



初対面の参加者同士、お互いに気軽に話しが出来るようになるまでには、なかなか時間と勇気があるものです。そこで今回、全員にLカレッジ名刺と名刺ケースが配布されました！



休憩時間になると、早速お互いに名刺を交換しながら談笑する姿があちこちに！閉校式までに、全員と名刺交換を行なうことが目標です。



☆第3回講座は、深川導運先生による“占いを通しての人生観”！その様子も誌面にてお伝えする予定です。お楽しみに！

◆施主

月寒支店西岡地区 芳賀 春義・留理子 さん

時代に即した貸家に建替え

今回新築した敷地には、相続で引継いだ築30年を超える戸建て貸家がありました。老朽化が進み空き家となっていました。母親が相続した事業用物件を建替えたことがきっかけとなり、JAの月寒支店に相談することとなりました。

安心してお任せJA施設建設

建替えの相談をした月寒支店から様々な提案がありましたが、「何と言っても担当した職員との相性が良かったので建替えする決心をした」と、奥様が開口一番に言われたことがとても印象的でした。さらに、お二人を見ていた妹さんも半年遅れで戸建て貸家を1棟4戸のメゾネットタイプに建替え、今年の5月に完成致しております。



施設の概要

敷地面積	643.95 m ² (194.79 坪)
構造規模	木造2階建て 3LDK 4棟 1階 39.87 m ² / 2階 42.23 m ² 1棟合計 82.10 m ² (24.84 坪)
設備	オール電化 (居間にエアコン設備) 各戸2台の駐車場 (縦列)

メゾネット・戸建て貸家は現代の主流

ご主人は土地の利用効率よりも入居者への配慮を第一に考えており、以前より“アパートだと上下階の生活音による入居者同士の問題が起こりがち”と考えていたことから、入居者が快適に暮らせる戸建ての建物を建築する事となりました。オーナーとして入居者に安心して暮らしてもらうために、想定されるトラブルを未然に防ぎたいという気持ちが込められております。

◆施主のお二人に出来栄えと満足度を伺いました

「JAの施設建設はアフターもきちんとしてくれると伺っているので安心。特に問題もなく満足しています」とのお言葉をいただき、我々も大変嬉しく思います。

芳賀さんご夫婦には、お忙しい中取材にに応じていただき誠にありがとうございました。JAさっぽろとしても、資産管理事業を通じて築いた“絆”を更に強くするために、皆様のお役に立てるよう提案・相談・サポートをこれからもさせていただきますので末永いお付き合いをお願い致します。

資産活用のご相談は、各支店相談課、不動産プラザにお任せください

伝

言

板

今年もJAまつりがはじまります！

毎年、たくさんの方にご来場いただいているJAまつり。今年も各会場で、趣向を凝らしたイベントを用意して皆様をお待ちしております。ご家族やお友達とお誘いあわせのうえ、ぜひお越し下さい。



日程・イベント内容などの詳細は、ホームページにて随時お知らせしていく予定です。

<http://www.ja-sapporo.or.jp/>

理事会だより

◆第二回定例理事会

平成二十六年五月二十九日（木）、午後二時より本店役員会議室において第二回定例理事会が開催された。

- 監事会報告事項
- 一、平成二十五年年度決算監事監査報告

●協議事項

- 一、第十六回通常総代会の目的事項について
- 第十六回通常総代会の目的事項（議事日程・決議事項・報告事項）が説明され、可決決定。

二、総代会参考書類に記載すべき事項および決算関係書類および部門別損益計算書について

第十六回通常総代会議案（総代会参考書類）記載の内容、決算関係書類（貸借対照表・損益計算書・注記表・附属明細書）、剰余金処分案、監査報告書、部門別損益計算書および平成二十六年度事業計画の内容について一通り説明され、可決決定。

三、議決権行使書面について

第十六回通常総代会における議決権行使書面の様式、賛否の判定、提出期限等が説明され、可決決定。

四、代理人による議決権の行使について

第十六回通常総代会における代理権標識の様式、配布方法等が説明され、可決決定。

五、平成二十六年年度給与改定について

新賃金体系へ移行した内容での改定である事、および平均定昇額および昇給率等が説明され、可決決定。

六、平成二十六年年度正職員夏期手当の支給について

夏期手当の支給基準・支給人数・支給総額・支給日等が説明され、可決決定。

七、給与規程の一部改正について

休職者にかかる昇給について条文に明記する事による改正である事が説明され、可決決定。

八、育児および介護休業規程の一部改正について

改正施行されている給与規程に即した改正である事が説明され、可決決定。

●報告事項

一、JA全国監査機構決算監査報告

二、平成二十五年支店・事業別損益実績について

三、組合員加入促進運動報告

四、臨時給与細目の一部改正について

五、平成二十五年自己資本比率について

六、総体的なりリスク量の報告について

七、リスクの量的報告

八、平成二十五年大口信用供与先経営状況報告

九、貸出金に係る信用集中リスク報告

十、平成二十五年分確定申告集計について

十一、四月末財務状況報告

十二、四月末組合員加入・脱退状況および未済持分譲渡報告

十三、五月の動静と六月の予定について

十四、札幌協同振興（株）の平成二十五年年度決算等報告

JAさっぽろDATA

(平成 26 年 5 月末業務実績) (平成 26 年 4 月末業務実績)

組合員数	正組合員	4,051 名	正組合員	4,050 名
	准組合員	23,417 名	准組合員	23,408 名
	合計	27,468 名	合計	27,458 名
出資金残高	46 億 4 千 5 百万円		46 億 3 千 7 百万円	
販売取扱高	1 億 2 千 2 百万円		5 千 5 百万円	
購買供給高	2 億 2 千 9 百万円		1 億 2 千 4 百万円	
貯金残高	2,591 億 5 千 8 百万円		2,590 億 8 千 8 百万円	
融資残高	920 億 4 千 8 百万円		925 億 8 百万円	
共済保有高	6,119 億 4 百万円		6,131 億 5 千 7 百万円	
施設建設取扱高	3 千万円		0	
管理受託戸数	4,104 戸		4,089 戸	

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

おくやみ

下記の正組合員の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。(5月16日～6月15日)

支店名	氏名	享年	月日
菊水元町	大西貞子さん	88才	5/19
南	田畑サタさん	90才	5/22
	土田仁さん	76才	6/2
琴似	柿原尊さん	88才	5/29
西野	佐々木一雄さん	84才	6/2
清田	名和タミさん	98才	6/10
厚別	藤田栄松さん	91才	6/7
	高力徳治さん	99才	6/10
篠路	野崎信子さん	80才	5/21
新琴似	野間ジツさん	95才	6/7
丘珠	長太義明さん	77才	5/24
	清水照子さん	88才	6/6

お詫びと訂正

本誌6月号の「おくやみ」で、間違いがございましたので訂正してお詫び申し上げます。P14 (誤) 菅 トク子さん (正) 菅 トク子さん

信頼できるパートナーであり続けるために
たくさんの「ありがとう」をいただくために

JAさっぽろはCS改善プログラムを 導入します!

CS改善 プログラムとは?

顧客満足度（CS）向上のため職員がお客様の立場で「自ら考え、自ら行動する」ことで課題を解決していく業務スタイルを支援するもので、全国のJAで取り組みが始まっています。当JAの課題について各職員がミーティング活動等を通じ検討・実践していくことで、職場に新たな活力が生まれる効果も期待されています。

日常業務のなかで行なう「4つの改善活動」をプログラムの柱としています

1. 改善ミーティング 窓口と渉外が各々チームとなり月単位で課題を洗い出し、毎週具体的に改善する実行策を話し合う

2. コーチング 管理職が部下と面談し、部下に成長への気づきを与え、具体的な行動を促す

3. 振り返りミーティング 1日の窓口業務のなかで生じた明日に生かす学びを窓口職員全員で共有する

4. 窓口・渉外連絡ノート 窓口と渉外の連携とお客様情報の共有化を強化する



▲改善ミーティングでは、話し合いを進めるリーダーと書記を必ず配置。ホワイトボードを使用し、和やかな雰囲気の中、率直な意見を出し合います。

■1店舗あたり約1ヶ月かけて、12月まで金融共済担当職員に先行導入し、その後も本プログラム導入のサポート職員「CSサポーター」が実践を支援し、定着させます。



日ごろ、皆さまには格別のご愛顧をいただき厚くお礼申し上げます。
当組合は、食と農を基軸として地域に根ざし、組合員の方々をはじめ多くのお客様に「信頼されるJA」を目指しています。
このCS改善プログラムは、JAがより魅力的な組織となるため、職員ひとりひとりがあらゆる観点からの気づきを課題とし、具体的な改善策を実践することでJAさっぽろの統一された文化・風土を構築するものです。
各事業の運営において、専門的知識・技術を高めていくことはもちろんのこと、お客様から「ありがとう」の言葉をいただけるように努め、組合員・地域の皆さまの経済・生活・文化の発展に貢献していくことが重要だと考えます。

一歩一歩ではございますが、お客様目線で「自ら考え、自ら行動する」を合言葉に、このプログラムへ役職員一丸となって取り組んでまいります。

JAさっぽろ 代表理事組合長 **藤田 範彦**

2014

虹の大樹 No.193

虹の大樹 ● 7月号
平成26年7月10日 ● JULY 2014
編集・発行 / 札幌市農業協同組合
〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号 TEL:011-621-1311
ホームページ <http://www.ja-sapporo.or.jp/> Eメール kouhou@ja-sapporo.or.jp



あなたの自慢 教えてください



琴似地区
佐藤京子さんの自慢
まどかちゃん (当時7歳)
良くん (当時5歳)

真央ちゃんに憧れて、
フィギュアスケートを
頑張っているまどかちゃんと
顔を合わせれば「ばあちゃ〜ん」
と抱きついてくる良くん。
2人ともお絵かきが大好きで
児童展覧会では入賞したり、
運動会では毎年紅白の
選手ということで
先日も、力走している姿に思わず
胸が熱くなりました。
孫の笑顔が私の癒し！
2人のこれからの成長が、
楽しみでなりません。

◆みなさまの自慢を教えてください◆

小さいお子さんやお孫さん、新婚さん、ペット、
料理、新たに家業を継いだ方、家宝など、
自慢のものを大募集!

お近くの各支店または本店 広報課まで、
お気軽にお声かけ下さい。

裏表紙のタイトルは、
きゅうりやトマトなどに一般的に殺菌剤で使われている
「ジマンダイセン」をアレンジしたタイトルです。